

マエストロ沖澤が導く、京都市ジュニアオーケストラの新章！



The 22nd Concert of
the City of Kyoto
Junior Orchestra

第22回 京都市 ジュニアオーケストラ コンサート

「指揮」
沖澤
のどか



©Felix Broede



©田浦ボン

プログラム

伊福部昭：SF交響ファンタジー 第1番
ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調
プロコフィエフ：バレエ音楽
「ロメオとジュリエット」より

「合奏指導」
東尾 多聞、八木 響輝
「パート指導」
京都市交響楽団メンバー

「ピアノ独奏」
高木 竜馬

©Yuji Ueno



2027. **2.6** **土** 14:00開演
[13:00開場] **京都コンサートホール 大ホール**

全席
指定

一般 1,500円
22歳以下 1,000円

発売日
10.11

チケットのお問い合わせ・お申し込み

京都コンサートホール
075-711-3231

10:00～17:00 第1・3月曜休館（休日の場合は翌平日）

ロームシアター京都

075-746-3201 10:00～17:00 年中無休
（臨時休館日等により変更の場合あり）

24時間いつでも！オンラインチケット購入 <https://www.kyotoconcerthall.org> **検索**

※障がいのある方割引（ご本人と介助の方1名まで対象）：一般 1,350円、22歳以下 900円（購入時にご本人様が証明書をご提示ください）※上記割引・車いす席は、京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取り扱い（オンライン購入不可）※都合により内容等が変更となる場合がございます。それによる払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。



未就学のお子様は会場にお入りいただけません。託児室（要予約／1歳以上／定員有／有料1,000円）をご利用いただけます。1月30日（土）までに京都コンサートホール事務所（075-707-6430）へご予約ください。

主催：京都コンサートホール（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）／京都市協賛：京都商工会議所女性会
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
公益財団法人 青山音楽財団

ロビーコンサート開催！ [時間] 13:10ごろ～ [場所] 大ホールホワイエ

ジュニアオーケストラ有志によるアンサンブルが登場します。どうぞお楽しみに♪



公益財団法人
青山音楽財団
AOYAMA MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1980



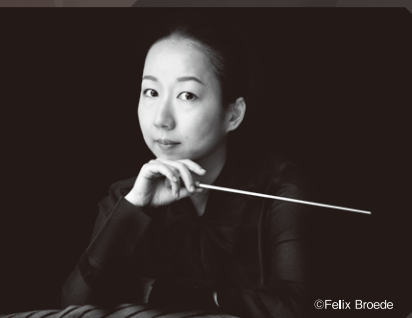
京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL

第22回 京都市ジュニアオーケストラコンサート

City of
Kyoto Junior
Orchestra

The 22nd Concert of
the City of Kyoto
Junior Orchestra

10歳から22歳までのメンバーで構成される「京都市ジュニアオーケストラ」。
1年間の集大成となる本公演で指揮を務めるのは、京都市交響楽団常任指揮
者の沖澤のどか氏です。
前半は、「ゴジラ」や「宇宙大戦争」など名作映画のテーマが次々と登場する伊福
部昭の《SF交響ファンタジー》、そして、リズムカルで色鮮やかな管弦楽が、
ピアノと戯れるように絡み合うラヴェル《ピアノ協奏曲》をピアニスト高木竜馬氏
との共演でお届けします。後半は、沖澤氏が京都市交響楽団と取り組んでいる
「プロコフィエフの陣〜交響曲全曲演奏会」の勢いを受け継ぎ、プロコフィエフ
の傑作《ロメオとジュリエット》に挑みます。沖澤氏とともに創り上げる、若さ
あふれるエネルギーと情熱に満ちた演奏を、どうぞご期待ください！



©Felix Broede

[指揮] 沖澤 のどか (京都市交響楽団第14代常任指揮者)

Conductor: Nodoka OKISAWA - Chief Conductor of the City of Kyoto Symphony Orchestra -

2019年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、併せてオーケストラ賞と聴衆賞を受賞。2018年東京国際音楽コンク
ール<指揮>優勝。第28回(2020年度)渡邊曉雄音楽基金音楽賞、第21回(2022年度)齋藤秀雄メモリアル基金
賞 指揮部門など受賞多数。セイジ・オザワ松本フェスティバル首席客演指揮者。ミュンヘン交響楽団2022/23シー
ズンのアーティスト・イン・レジデンス。故郷の青森で開催される「青い海と森の音楽祭」芸術総監督。2020-22年
ベルリン・フィル・カラヤン・アカデミー奨学生、及びキリル・ペトレンコ氏のアシスタント。2025/26シーズンはロンドン・フィ
ル、ドルトムント・フィル、ボストン響へデビュー。日本でも読響、都響、N響などへ定期的に客演。東京二期会では
2020年レハール『メリー・ウィドー』、2025年ビゼー『カルメン』を指揮。青森県生まれ。幼少期からピアノ、チェロ、オー
ボエを学ぶ。東京藝術大学で高関健、尾高忠明両氏に師事して修士号を取得。2019年ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンでC. エーヴァルトとH. D. バ
ウム両氏のもと第二の修士号を取得。ベルリン在住。2023年4月から京都市交響楽団第14代常任指揮者に就任。



©Yuji Ueno

[ピアノ] 高木 竜馬 Piano: Ryoma TAKAGI

第16回エドヴァルト・グリーグ国際ピアノコンクールにて優勝及び聴衆賞を受賞し一躍世界的に脚光を浴びる。その
他にも7つの国際コンクールで優勝。オスロフィル、ベルゲンフィル、ウクライナ国立フィル、ウィーン室内管、NHK交
響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィル等のオーケストラと、ハンス・グラーフ、エドワード・ガードナー、ゲルゲイ・マ
ダラシュ、アンドレア・バッティストーニ、小林研一郎、故・秋山和慶、尾高忠明、高関健、佐渡裕、下野竜也、等
の指揮で共演。ウィーン楽友協会、ウィーン・コンツェルトハウス、シェーンブルン宮殿、エルプフィルハーモニー、クレ
ムリン宮殿、キエフ国立オペラ座など、世界各地のホールで演奏。NHK総合『ピアノの森』、映画『アナログ』やテレ
ビ朝日『題名のない音楽会』などメディアや音楽祭への出演多数。イーplusミュージックよりデビューアルバム
『Metamorphose』(2024年)、2ndアルバム『Pictures』(2026年2月)をリリースしともに好評を博している。京
都市立芸術大学専任講師に就任し後進の指導にも当たっている。

京都市ジュニアオーケストラ City of Kyoto Junior Orchestra

青少年のオーケストラ活動の支援と心豊かになる環境づくりを目的として、京都市交響楽団創
立50周年、京都コンサートホール開館10周年を機に2005年に設立。10歳〜22歳までの京
都市在住・通学の青少年を対象に、オーディションにより選抜された約110名で結成される。
毎年夏に京都市内の文化会館で開催する「ミュージック・サマー・コンサート」、冬に開催する
定期演奏会を軸に活動しており、これまでに井上道義、大友直人、広上淳一、下野竜也、園田
隆一郎などの指揮のもと演奏会を行う。2008年度から2021年度まで京都市交響楽団第13代
常任指揮者兼芸術顧問・広上淳一をスーパーヴァイザーに迎え、さらなる成長を遂げた。京都
市交響楽団メンバーの真摯な指導のもと、日々練習に取り組んでいる。創立20周年であった
2025年度には、石川県ジュニアオーケストラとの合同演奏会や珠洲市訪問コンサートを通じて、
能登半島地震の被災者に音楽を届けるプロジェクトを実施した。また「カリフォルニアユースシン
フォニー」との共演など国際的な活動を展開し、さらなる成長を目指している。

京都市ジュニアオーケストラ

2027年度団員募集



©田浦博之

10歳から22歳までのメンバー総勢約110名で
楽しく活動しています！
わたしたちと一緒に音楽を楽しみませんか？

1月末ごろ詳細を発表します！

京都市ジュニアオーケストラ
ホームページをご覧ください。



今後の演奏会 ギルトブルク・モーツァルテウム管弦楽団メンバーと 京都市ジュニアオーケストラによる交流演奏会 開催！

入場無料
事前申込不要

ギルトブルク・モーツァルテウム管弦楽団の弦楽器メンバー4名と、京都市ジュニアオーケストラメンバー有志によるコンサート
を開催します。指揮は合奏指導者の東尾多聞氏です。モーツァルト作品を通した、プロの奏者とジュニアオーケストラメンバーの音
楽的対話を間近でお楽しみいただけます。

[日時] 2027年3月23日(火)午後2時開演(午後3時頃終演予定)

[会場] くら谷金戒光明寺 御影堂(京都市左京区)

[曲目] オール・モーツァルト・プログラム:

セレナード 第13番 長調 K.525「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

交響曲 第1番 変ホ長調 K.16 ほか



京都コンサートホール

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地の26
地下鉄烏丸線「北山」駅 ①③出口より南へ徒歩5分

公式HP <https://www.kyotoconcerthall.org>

Facebook 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

X(旧Twitter) 京都コンサートホール @KCH_Kyoto

Instagram 京都コンサートホール @kch_kyoto

YouTube 京都コンサートホール

公式ブログ <https://www.kyotoconcerthall.org/blog>